

自然観察サークル 1 月定例会ブログ



自然観察サークルの1月定例会は公園館前広場に集合して公園館の北側を散策しました。昼食後は来年度のサークル長の選出をし、活動計画を立てました。

午前中は公園館を出て鬼の雪隠を通り天武持統天皇陵を抜けて公園館に帰ってくるコースを散策しました。良い天気で暖かい日差しを浴びての散策になりました。



公園館前集合



樹木の観察中



カワセミの観察



イスノキの観察



鬼の雪隠



樹木の観察



来年度について話合

イスノキ

イスノキはマンサク科の常緑高木で虫こぶがよくつく木だそうです。モチノキやモッコクによく似ていますが、虫こぶがよくつくのでそれで見分けることができると言われるくらいです。散策したコースにこの木を見つけて虫こぶを探しました。とがった虫こぶと「ひよんの笛」になる大きな虫こぶがありました。虫こぶは穴が開いていて中に虫はいないように見えました。



虫こぶの付いたイスノキ
これらの虫こぶから笛を
作ることができます。



トウネズミモチ

モクセイ科の常緑高木で、葉を陽にかざすと透けて見えます。これでネズミモチと区別できます。黒い実はネズミの糞のように少し楕円形をしています。



ヤブニッケイ

クスノキ科の常緑高木でニッケイ程ではないが少し香りがあります。日本原種の唯一のシナモンで、和ハーブとしていろいろ使われているようです。葉は写真のような葉脈、三行脈があります。



ヤブニッケイ

モミ

モミはマツ科で常緑高木の針葉樹です。モミの葉は、葉の裏が白く葉先が二つに割れています。モミによく似たカヤは葉の先がとがっています。モミの葉の付き方は十字対生になっています。



他に観察した植物



カンツバキ（園芸種）

花期は12月～3月

日本固有種のサザンカは花期10月～12月



ヤブツバキ

花期は2月～4月



テイカカズラ



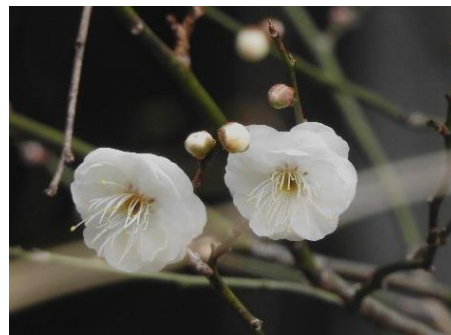
テイカカズラ イタビカズラ サネカズラ説明



ソシンロウバイ



マンサク



白梅

マンサク・ウメ・ロウバイの花が咲き始めていました。
春はそこまで来ていると感じさせてくれました。



ツルウメモドキ



スイセン



コオニタビラコ（ホトケノザ）

寒中ですが暖かく明るい日差しの中、サークルの皆さんと楽しいひと時を過ごしました。